



東和薬品株式会社

平成24年3月期 決算補足説明資料

2012年5月

(証券コード: 4553)

まとめ

- 売上高は前年同期比5.6%増。計画よりも微増で着地
- 追補年度別、製品別の売上に大きな変化はない。アトルバスタチン錠の売上は約7億円。
- 営業所数は44(前年3月末:29)となった
- 診療所、保険薬局、病院とも納入先別売上に大きな変化はない
- 12/3期の着地等を踏まえて、中期経営計画よりも売上を上方修正した13/3期計画とした。なお、種々の制度変更にもなうジェネリック医薬品市場の拡大の影響は大きくはないという前提に変化はない。
- 12年4月の当社売上状況は、2年前ほどではないが、薬局市場の売上増などで計画を上回り堅調に推移している。2年前は5月に反動が見られ、6月以降横ばいとなったが、今年度の状況については見極めにもう少し時間を要すると考えている。

2012年3月期決算概要

期	12/3			11/3	
項目	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	前年同期 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	48,719	100.0	+ 5.6	46,145	100.0
売上原価	21,986	45.1	+ 3.0	21,348	46.3
販管費	17,624	36.2	+16.4	15,142	32.8
営業利益	9,107	18.7	- 5.7	9,654	20.9
経常利益	9,841	20.2	+ 4.7	9,396	20.4
当期利益	5,737	11.8	- 1.9	5,846	12.7

2012年3月期決算概要

(中期経営計画比)

期 項目	12/3			中期経営計画	
	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	中期経営 計画比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	48,719	100.0	+ 1.5	48,000	100.0
売上原価	21,986	45.1	- 0.1	22,000	45.8
販管費	17,624	36.2	+ 0.1	17,600	36.7
営業利益	9,107	18.7	+ 8.4	8,400	17.5
経常利益	9,841	20.2	+18.6	8,300	17.3
当期利益	5,737	11.8	+12.5	5,100	10.6

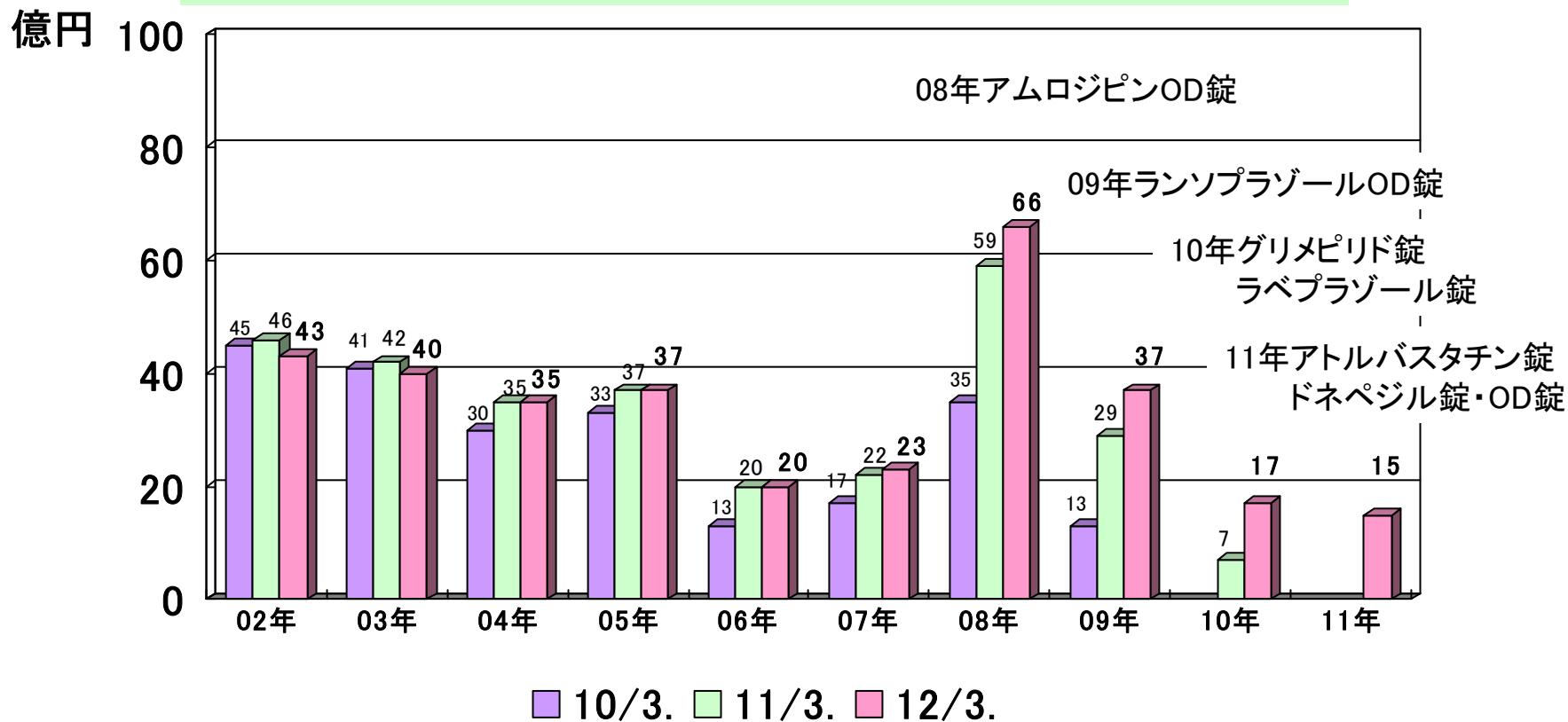
2012年3月期決算概要

(単体)

期	12/3			11/3	
項目	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	前年同期 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	47,225	100.0	+ 5.5	44,780	100.0
売上原価	21,072	44.6	+ 1.5	20,754	46.3
販管費	17,128	36.3	+17.0	14,639	32.7
営業利益	9,025	19.1	- 3.8	9,386	21.0
経常利益	9,768	20.7	+ 6.9	9,137	20.4
当期利益	5,696	12.1	+ 0.2	5,683	12.7

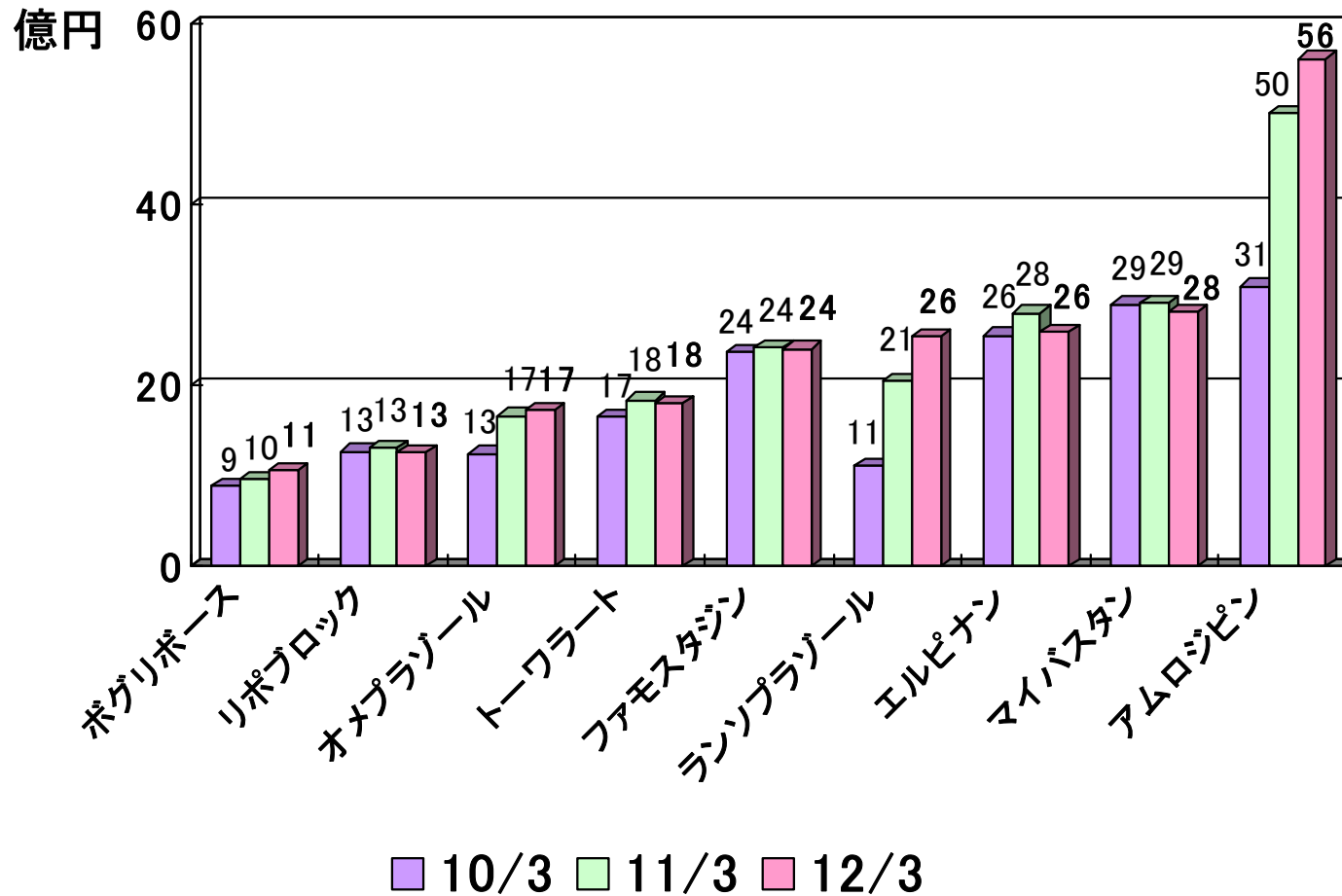
追補年度別売上高推移

03年追補以前はピークアウト
 04～06年追補の売上は横ばい
 11年追補の売上は15億円、うちアトルバスタチンは7億円



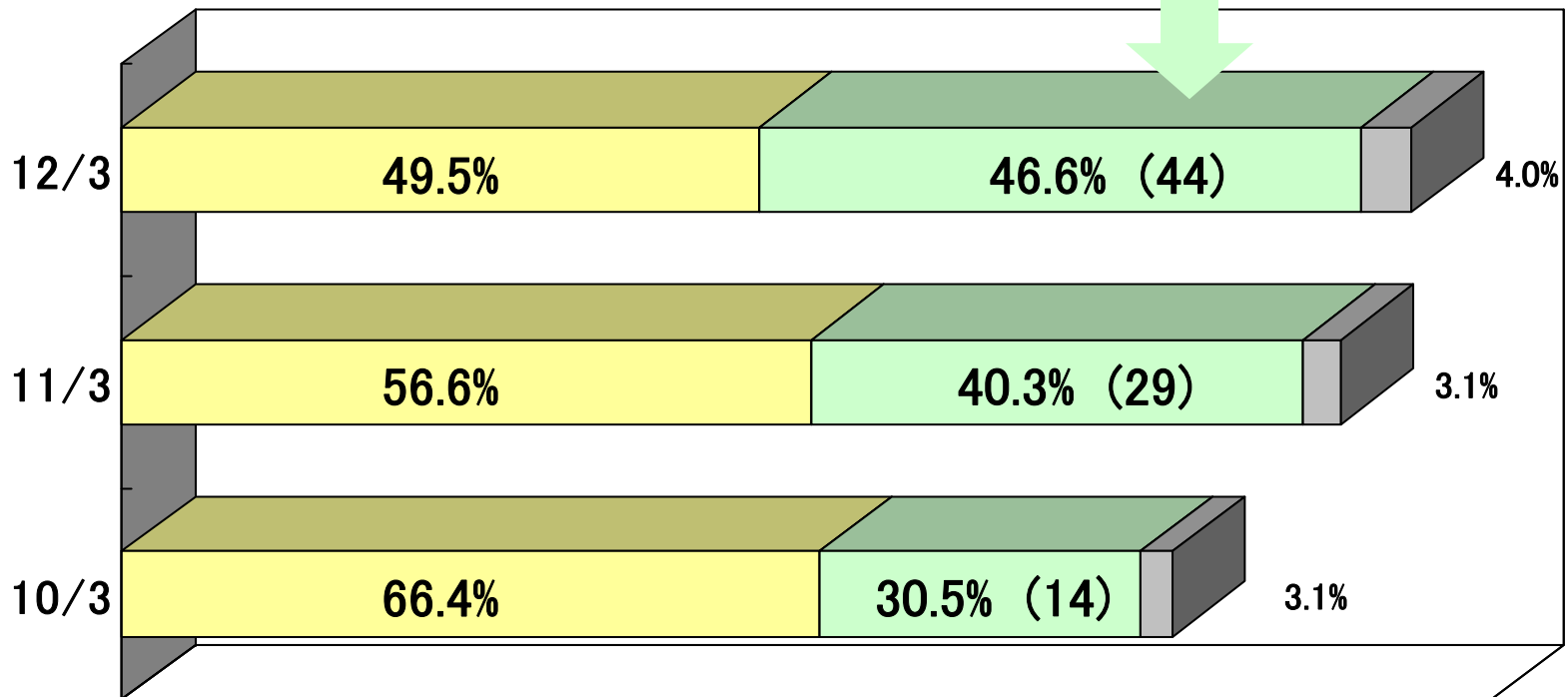
主要製品売上高推移

アムロジピン、ランソプラゾールを除き横ばい傾向



売上高詳細(販路別)

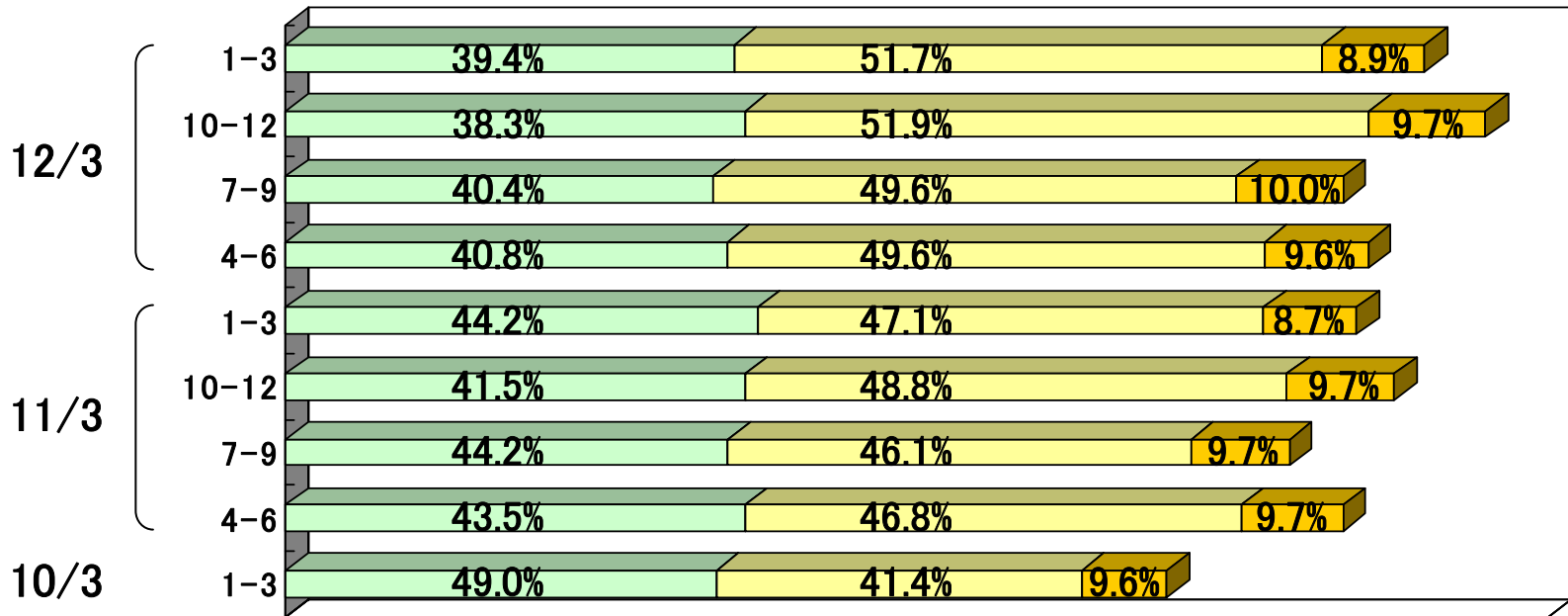
代理店の営業所化・営業所の新設、本社取引の拡大などにより、直販比率が増加
()は営業所数



■ 代理店 ■ 営業所・本社 ■ その他(他社販売・受託・輸出)

売上高詳細(納入先別)

診療所、保険薬局、病院ともトレンドに大きな変化はない



■ 診療所 ■ 保険薬局 ■ 病院

(他社販売等を除く。診療所+保険薬局+病院を100%としている。)

販売費及び一般管理費

期	12/3			11/3	
項目	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	前年同期 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
人件費	7,790	16.0	+15.2	6,761	14.7
研究開発費	4,076	8.4	+25.0	3,260	7.1
広告宣伝費	1,046	2.1	+18.7	881	1.9
その他	4,711	9.7	+11.1	4,239	9.2
販管費	17,624	36.2	+16.4	15,142	32.8

貸借対照表

(百万円)

項目	12/3	11/3	増減
現金及び預金	4,217	9,531	-5,313
受取手形 及び売掛金	16,467	16,024	+443
たな卸資産	17,299	13,480	+3,819
その他流動資産	4,261	3,420	+840
流動資産計	42,245	42,456	-210
固定資産計	38,998	30,508	+8,490
資産合計	81,244	72,964	+8,279

項目	12/3	11/3	増減
支払手形 及び買掛金	6,473	6,504	-31
1年内返済予定 の長期借入金	2,007	500	+1,507
その他流動負債	11,345	9,895	+1,450
流動負債計	19,826	16,899	+2,926
長期借入金	9,792	8,500	+1,292
その他固定負債	1,131	900	+230
固定負債計	10,923	9,400	+1,522
負債合計	30,750	26,300	+4,449
純資産合計	50,494	46,664	+3,830
負債・純資産 合計	81,244	72,964	+8,279

たな卸資産の増加
 = 山形工場新設に伴う造り溜め
 固定資産の増加
 = 山形工場の建設
 長期借入金の増加
 = 山形工場建設資金の借入

キャッシュ・フロー計算書

(百万円)

項目	12/3	11/3
税金等調整前当期純利益	9,733	9,435
減価償却費	2,637	1,873
たな卸資産の増減額 (-は増加)	-3,819	-2,638
法人税等の支払額	-3,817	-3,315
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,379	5,739

項目	12/3	11/3
定期預金の預入による支出	-7,500	-10,500
定期預金の払戻による収入	8,500	12,000
有形固定資産の取得による支出	-9,009	-8,594
投資活動による キャッシュ・フロー	-8,482	-7,854

項目	12/3	11/3
長期借入れによる収入	3,500	5,000
配当金の支払額	-1,285	-1,072
財務活動によるキャッシュ・フロー	879	4,220

項目	12/3	11/3
現金及び現金同等物に係る換算差額	-9	-16
現金及び現金同等物の増減額	-4,232	2,089
現金及び現金同等物の期首残高	8,031	5,941
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,798	8,031

2013年3月期 計画

12年4月の促進策が当社業績に与える影響については、
依然慎重な見方をしている

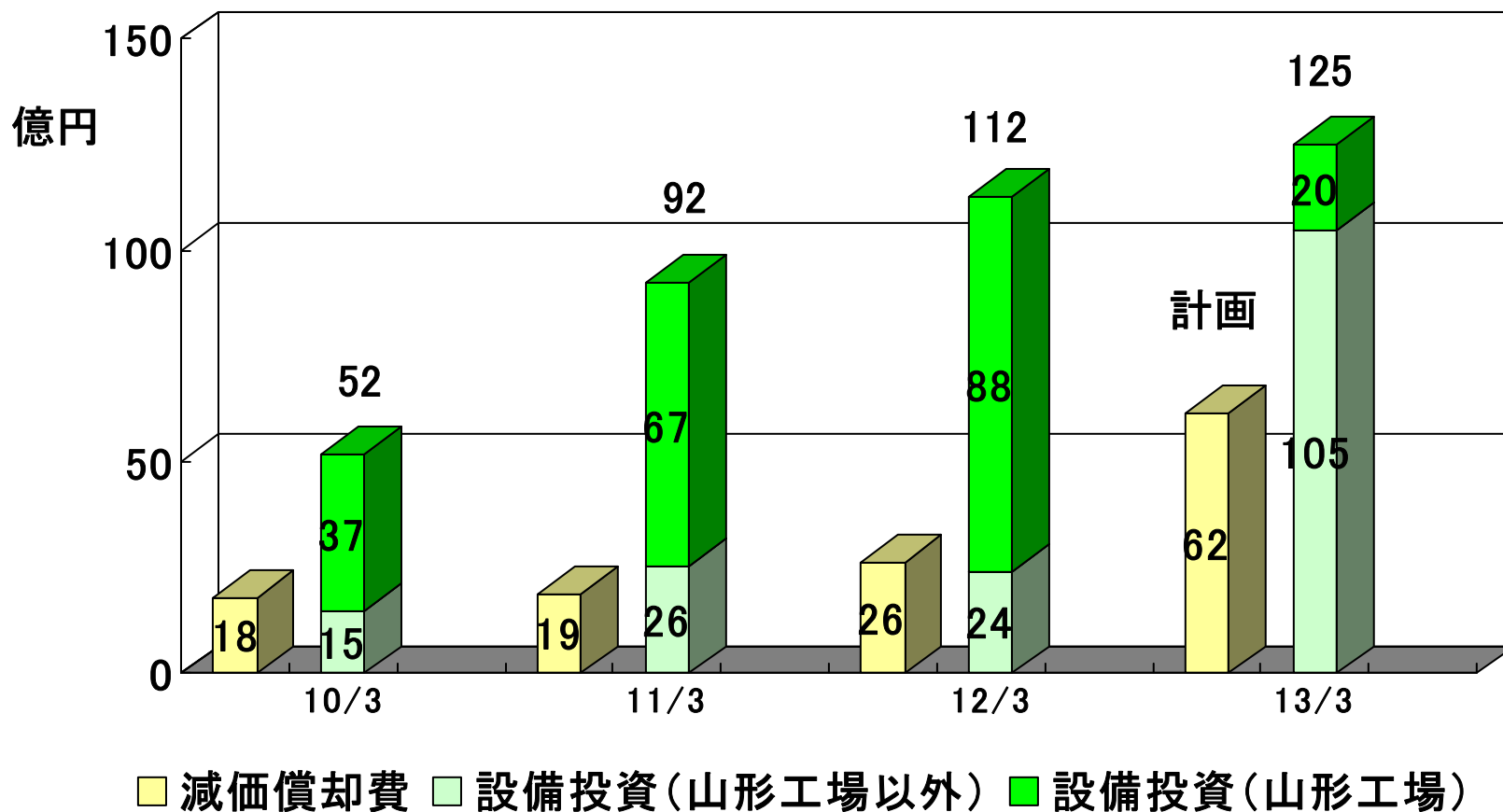
期	13/3 計画			12/3	
	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	前年同期 比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	54,400	100.0	+11.7	48,719	100.0
売上原価	25,600	47.1	+16.4	21,986	45.1
販管費	20,500	37.7	+16.3	17,624	36.2
営業利益	8,300	15.3	-8.9	9,107	18.7
経常利益	8,200	15.1	-16.7	9,841	20.2
当期利益	5,100	9.4	-11.1	5,737	11.8

2013年3月期 計画

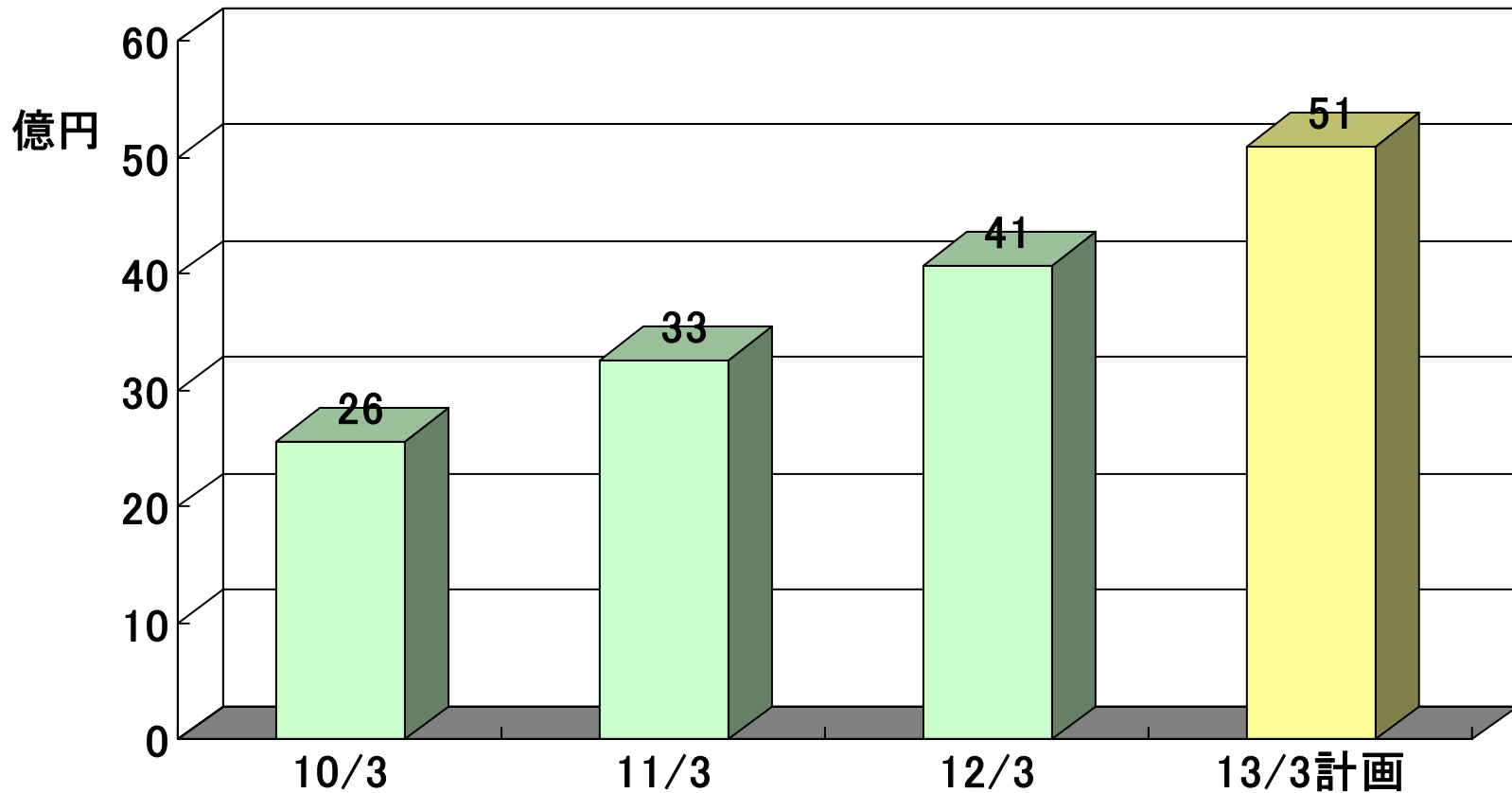
12/3期の業績を踏まえ、中期経営計画数値を見直した

期	13/3 計画			13/3 中期経営計画	
	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)	中期経営 計画比(%)	金額 (百万円)	対売上高 比率(%)
売上高	54,400	100.0	+4.2	52,200	100.0
売上原価	25,600	47.1	-4.5	26,800	51.3
販管費	20,500	37.7	+7.3	19,100	36.6
営業利益	8,300	15.3	+31.7	6,300	12.1
経常利益	8,200	15.1	+32.3	6,200	11.9
当期利益	5,100	9.4	+34.2	3,800	7.3

設備投資・減価償却費



研究開発費



2012年6月追補収載予定新製品

薬効分類名	販売名	先発医薬品名 (会社名)	2011年度 売上(億円)
A-IIアンタゴニスト	ロサルタンK錠25mg/50mg/100mg 「トーワ」	ニューロタン錠 25mg/50mg/100mg (MSD)	431
高血圧症・狭心症治療剤 持続性Ca拮抗剤	アムロジピンOD錠10mg「トーワ」 アムロジピン錠10mg「トーワ」	アムロジンOD錠10mg / 錠 10mg (大日本住友) ノルバスクOD錠10mg / 錠 10mg (ファイザー)	21
降圧利尿剤	ニュートライド錠12.5mg	-	-
降圧利尿剤	フルトリア錠1mg	フルイトラン錠1mg (塩野義)	7
入眠剤	ゾルピデム酒石酸塩錠 5mg/10mg「トーワ」	マイスリー錠5mg/10mg (アステラス)	388
選択的セロトニン 再取り込み阻害剤	パロキセチンOD錠 10mg/20mg「トーワ」 パロキセチン錠 5mg/10mg/20mg「トーワ」	パキシル錠5mg/10mg/20mg (GSK)	424
アルツハイマー型 認知症治療剤	ドネペジル塩酸塩内用液 3mg/5mg「トーワ」	-	-

など、12成分 24品目を上市予定

2012年4月のジェネリック使用促進策

1. 薬局における後発医薬品調剤体制加算等の見直し
調剤基本料における後発医薬品調剤体制加算の見直し

20%	6点		22%	5点
25%	13点	→	30%	15点
30%	17点		35%	19点

(漢方製剤除外)

後発医薬品調剤加算及び後発医薬品情報提供料の廃止

★後発医薬品調剤加算 2点 → 廃止

★後発医薬品情報提供料 10点 → 廃止

(算定要件)

・後発品の情報を提供して代替調剤した場合

2012年4月のジェネリック使用促進策

2. 薬局における薬剤情報提供文書を活用した後発医薬品に係る情報提供の評価

★薬剤服用歴管理指導料 30点 → 41点

(算定要件)

- ・薬剤情報提供文書の提供 → ・薬剤情報提供文書の提供
- ・薬剤服用歴の記録 → ・薬剤服用歴の記録
- (新)・お薬手帳への薬剤の記録記入
- (新)・患者の残薬の有無確認
- (新)・後発品の有無や価格情報の提供

★薬剤情報提供料 15点 → 廃止

(算定要件)

- ・お薬手帳への薬剤の記録記入

2012年4月のジェネリック使用促進策

3. 医療機関における後発医薬品を積極的に使用する体制評価の見直し

★後発医薬品使用体制加算の見直し

後発医薬品の品目数が

2割以上	30点	→	2割以上	28点
			3割以上	35点

4. 一般名処方の推進

★処方せん料の見直し

一般名による記載を含む処方せんを交付した場合は、
処方せんの交付1回につき**2点**を加算

5. 処方せん様式の変更

「後発医薬品への変更がすべて不可の場合の署名」欄

→個々の医薬品について変更の可否を明示する様式

2012年4月のジェネリック使用促進策

- その他：基準調剤加算の施設基準の見直し

基準調剤加算の施設基準に、開局時間に係る要件を設けるとともに、
備蓄医薬品数は実態等を踏まえた品目数とする。

【基準調剤加算】

1 基準調剤加算1	10 点
2 基準調剤加算2	30 点

[施設基準]

- 基準調剤加算1の基準
十分な数の医薬品を備蓄していること。
500 品目以上 → 700品目以上
- 基準調剤加算2の基準
十分な数の医薬品を備蓄していること。
700 品目以上 → 1,000品目以上

過去3年間の4月の納入先別売上高推移

(対前年同月比)	2010年4月	2011年4月	2012年4月
保険薬局	+82%	+0%	+43%
診療所	+7%	-8%	+4%
病院	+44%	-6%	+18%
合計	+39%	-4%	+24%

2010年4月

○後発医薬品調剤体制加算
の見直し(6,13,17点)

2011年4月

○制度変更なし
●東日本大震災によるマイナス影響

2012年4月

○後発医薬品調剤体制加算
の見直し(5,15,19点)
○後発品の有無や価格情報の提供
○一般名処方の推進(2点)
など

＜お問い合わせ先＞

東和薬品株式会社 経営企画部

ir@towayakuhin.co.jp

TEL : 06-6900-9101

FAX : 06-6900-0634

将来予想に関連する記述については、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。